News Release

報道関係各位

2025年4月11日
株式会社ブイキューブ

メドピア、ハイブリッド型の全社キックオフを開催
運営の外注で参加者満足度向上、リソース最適化も実現

株式会社ブイキューブ（本社：東京都港区、代表取締役社長 グループCEO　間下 直晃、以下　ブイキューブ）は、医師集合知プラットフォームなどを提供するメドピア株式会社（本社：東京都中央区、代表取締役 兼 執行役員社長 CEO 後藤直樹、以下 メドピア）が開催した全社員向けのハイブリッド型イベント「全社キックオフミーティング」において、イベント支援サービスを提供し、運営・ライブ配信を全面的にサポートしたことをお知らせいたします。



＜イベント中の様子＞

■イベント支援サービス利用前の課題と利用経緯について
メドピアは、2024年、創設20周年を記念した全社員向けイベントを開催しました。これまでイベントの配信業務は内製で行ってきましたが、配信準備や運営に多くの人的リソースが割かれ、本来注力すべきイベントの内容作りに十分なリソースを充てることができないことが課題でした。そのため、ブイキューブがイベントの企画段階から当日の運営・配信までをトータルサポートしたことで、メドピアは人的リソースを「イベントの内容充実化」に集中できました。これにより、イベント自体の質が向上し、参加者満足度の高いイベントを実現することができました。



＜イベント中の様子＞

■イベントサポートサービス活用方法
　ハイブリッド型イベント開催の豊富な実績と専門知識を持ったブイキューブのスタッフが、企画の提案段階から運営・配信に至るまで一貫してサポートを提供しました。また、イベント運営を外注することによって、メドピアは社内リソースを本業に集中させることが可能となりました。

以下の点が評価され、イベントサポートサービスが採用されました：
- ハイブリッド型イベント運営の豊富な実績
- 企画提案から台本制作、配信・運営までのフルサポート
- 運営業務の外注による社内リソースの最適化

　実際の導入後、同社からは次のようなコメントをいただいています。

「弊社では『全社キックオフ』と呼んでいる社内向けイベントを定期的に行っています。これは、経営側の情報を伝えるだけでなく社内表彰なども行う場で、社員がより良く働けるよう、さまざまな成功体験を共有する場としてもスタートしました。

社員が集まるリアル環境にプラスして、その様子をオンラインでも配信するハイブリッド型のイベントとして、コミュニケーティブな要素も持たせながら開催していますが、以前は自社の社員で内製して配信を行っていました。

しかし、音響の調整やオンライン上での見え方など、「HOW（どうやって）」に注力しすぎて、最も肝心な「WHAT（何を）」がおざなりになってしまうという部分がありました。その点を、以前に一度イベントサービスで利用したことがあったブイキューブに外注することで、配信のクオリティをしっかり担保しつつ、自分たちが重点を置くべきところにリソースも集中させることとしました。

実際にブイキューブのスタッフにお任せして行った今回のイベントは、内製していたときのようにイベント直前のトラブル対応などに追われるといったこともなく、充実した内容で、参加者の満足度も高かったです。費用対効果も非常に高く今後もお願いできればと考えています。」

ブイキューブでは、今後もお客様のコミュニケーションDX実現に向けて、様々なコミュニケーションサービスを提供してまいります。

メドピア株式会社の導入事例の詳細（導入前の課題や導入効果など）はこちらをご覧ください。
https://jp.vcube.com/eventdx/case/eventdx148.html

ブイキューブの社内イベント支援サービスの詳細はこちらをご覧ください。
https://jp.vcube.com/eventdx/planning/internalevent

【ブイキューブとは　https://jp.vcube.com/】
ブイキューブはビジュアルコミュニケーションのリーディングカンパニーとして、1998年の創業以来、あらゆるシーンに対応する、時代にフィットしたコミュニケーションサービスを提供してきました。「Evenな社会の実現」というミッションのもと、「コミュニケーションを科学し、未来を共創する」というビジョンを目指し、少子高齢化社会、長時間労働、教育や医療格差などの社会課題を解決し、すべての人が機会を平等に得られる社会の実現へ貢献してまいります。

■報道関係のお問い合わせ先：ブイキューブ 広報事務局（プラップジャパン 内）
E-mail：vcube_release@prap.co.jp